

岩手県立高田高等学校 広報



第12号

八重の汐

技訓
至誠
錬磨
創造

SDG講演会

九月十四日(火)の午後、講師に陸前高田市政策推進室の菅野大樹様をお招きし、一学年生徒を対象にしたSDGs講演会が開催されました。

この講演会は本校の総合的な探究の時間の取組である「T×A c t i o n」の一環として行われたもので、陸前高田市様が推進しているSDGsに係る取組について理解を深め、グローバルな視点を育成することを目的としたものです。



講義の様子

講演会の前半は講義形式で、後半はワークショップ形式で行われました。参加した生徒は、SDGs未だ都市に選定されている陸前高田市様が、具体的にどのような取組をしているかを学ぶとともに、「豊かな未来を残すために、身近なところで自分にできることはないか」について、考えを深めました。

高高祭

十月一日(金)、本校の文化祭である高高祭が開催されました。開催は、昨年度に続き今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、一般公開は行わない、一日だけの校内発表となりました。



ワークショップの様子



書道部のパフォーマンス

ステージ部門の発表では、書道部の発表や吹奏楽部の演奏、二学年のT×A c t i o nにおける研究発表、九月に開催された岩手県高等学校英語スピーチコンテストに参加した生徒による英語スピーチの発表が行われました。



吹奏楽部による演奏

「密」の状態を避けるため、生徒は学年ごとに、第一体育館や氷上ホール、各教室に分散し、リモート通信により各会場の様子をリアルタイムで共有するという新しい形での開催となりました。当日は、午前中がステージ部門の発表、午後が販売や展示の見学というスケジュールで、閉祭式後は、第一体育館で後夜祭も行われました。

審査結果は、最優秀賞が保育チームの「音楽が子どもたちの成長に与える効果」、優秀賞が環境チームの「マイクログラスチックとは？高田の現状」、優良賞が教育チームの「夢を持つこと」でした。販売は、海洋システム科のパン販売を始めとして普通科三学年及び二学年による販売が行われました。普通科三学年の各クラスは豪雨被害を受けた丸



最優秀賞の保育チーム

T×A c t i o nにおける研究発表では、一年次から研究に取組んだ探究活動七チーム(代表八ダグループ)の発表を立教大学文学部の河野哲也教授に審査していただきました。



英語スピーチの発表



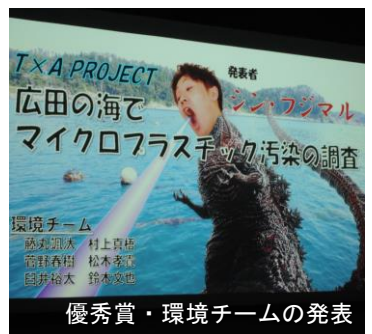
2年1組の「人生相談の館」



2年3組の「縁日」

展示は、書道部、美術部、JRC同好会、家政同好会の各文化部のもの他に、一学年から三学年までのT×A c t i o nに係るもの、各クラスの独自企画のものが発表されました。

九州各県の商品を、二学年は九州以外の商品を販売しました。売上金については、義援金として寄付することになっています。



優秀賞・環境チームの発表